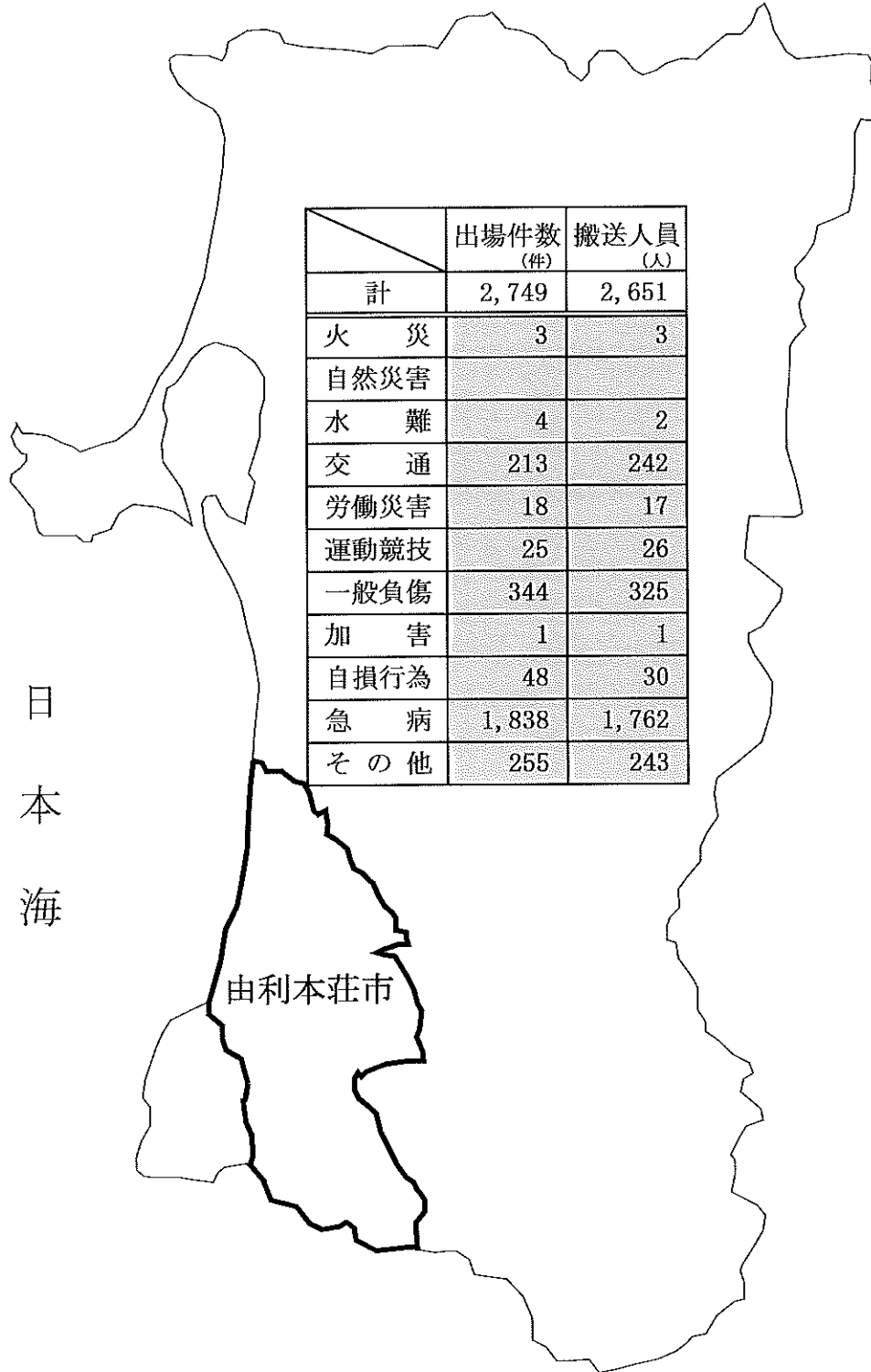


救急・救助統計

救急活動状況図

H28. 1. 1~H28. 12. 31



	出場件数 (件)	搬送人員 (人)
計	2,749	2,651
火災	3	3
自然災害		
水難	4	2
交通	213	242
労働災害	18	17
運動競技	25	26
一般負傷	344	325
加害	1	1
自損行為	48	30
急病	1,838	1,762
その他	255	243

日本海

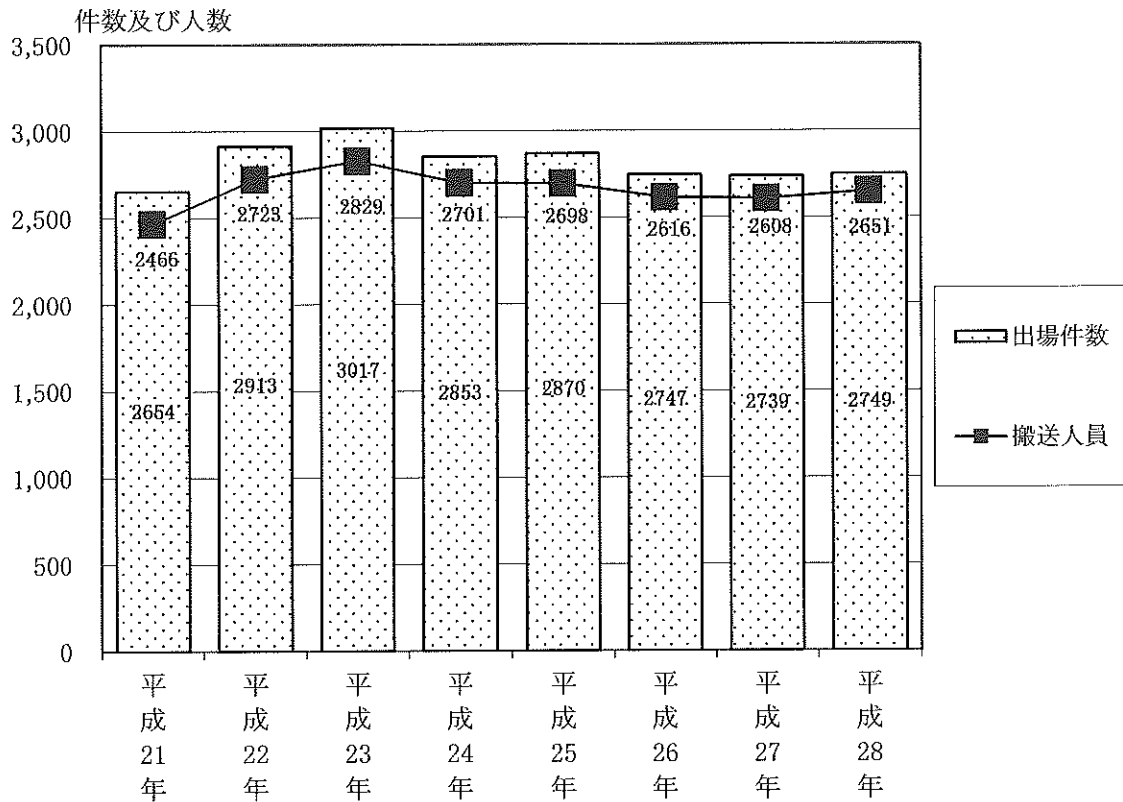
由利本荘市

救急業務実施状況

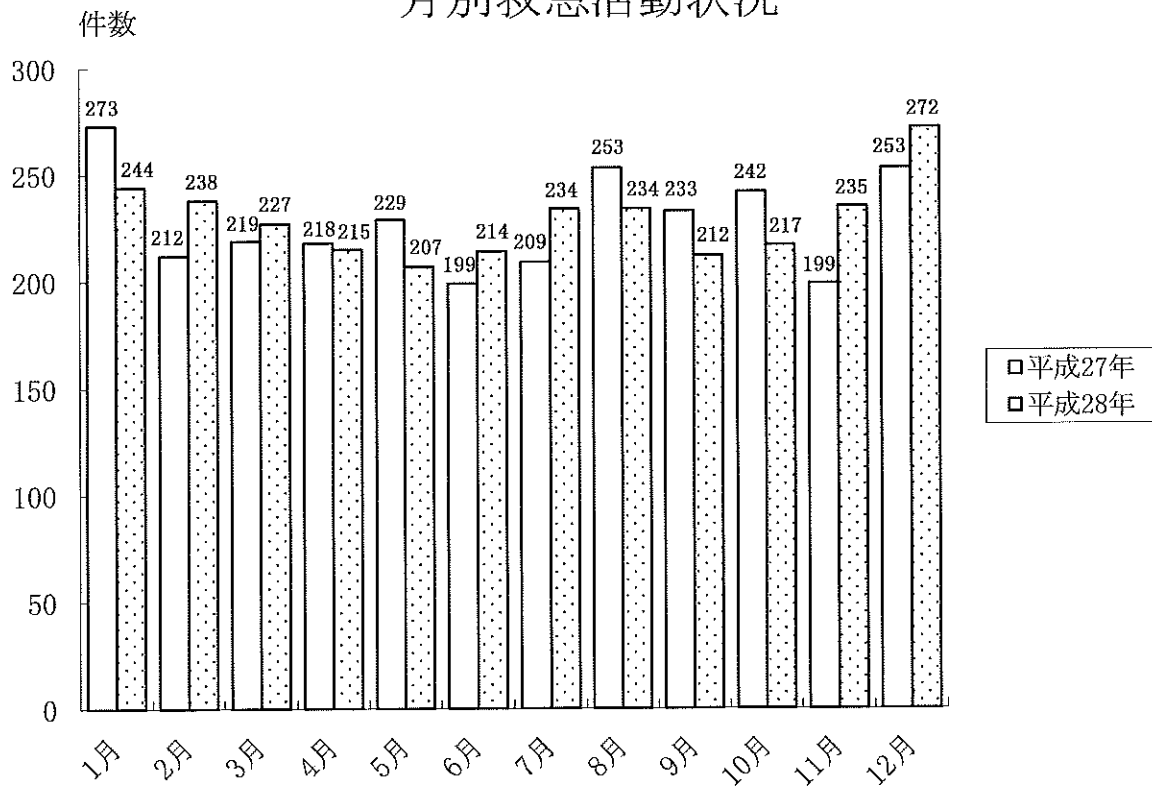
H28. 1. 1～H28. 12. 31

事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	前年との比較	平成27年	
											転院搬送	医師搬送	資器材等搬送	その他				
出場件数	3		4	213	18	25	344	1	48	1,838	245			10	2,749	10	2,739	
不搬送件数	1		2	13	1		19		18	78	2			10	144	△ 4	148	
搬送人員	3		2	242	17	26	325	1	30	1,762	243				2,651	43	2,608	
計	3		4	213	18	25	344	1	48	1,838	245			10	2,749	10	2,739	
地域別出場件数	本庄	1		111	6	11	163	1	23	924	184			1	1,426	27	1,399	
	矢島			13		2	36		4	131	18				204	△ 15	219	
	岩城	1		15	2	3	27		1	149	20			1	220	△ 3	223	
	由利	1		14	2	4	23		1	127	2				174	24	150	
	大内			13	1	2	20		6	165	2			1	210	△ 23	233	
	東由利			13	1		24		2	118	3			2	164	△ 18	182	
	西目			13	4	3	26		3	99	4				153	△ 6	159	
	鳥海			20	2		25		8	125	12			5	197	25	172	
その他				1										1	△ 1	2		
計	3		2	242	17	26	325	1	30	1,762	243				2,651	43	2,608	
地域別搬送人員	本庄	2		121	6	12	156	1	17	882	183				1,381	59	1,322	
	矢島			12		2	35		3	126	18				196	△ 12	208	
	岩城			19	2	3	27			143	19				213	△ 3	216	
	由利	1		13	2	4	23			125	2				170	26	144	
	大内			16	1	2	20		5	158	2				204	△ 23	227	
	東由利			18	1		21		2	112	3				157	△ 20	177	
	西目			17	3	3	21		2	98	4				149	1	148	
	鳥海			25	2		22		1	118	12				180	16	164	
その他				1										1	△ 1	2		
計	3		2	242	17	26	325	1	30	1,762	243				2,651	43	2,608	
傷病程度別搬送人員	男	軽症			92	4	17	83	1	2	313	9			521	20	501	
		中等症			27	7	6	40		2	332	52			466	△ 13	479	
		重症	1		7	3		30		2	149	48			240	△ 55	295	
		死亡			1	4		6		10	50	8			79	13	66	
		その他																
	女	小計	1		1	130	14	23	159	1	16	844	117			1,306	△ 35	1,341
		軽症				80	1	2	55		4	385	18			545	73	472
		中等症				19	2	1	49		4	345	58			478		478
		重症	1			11			53		1	152	47			265		265
		死亡	1		1	2			9		5	36	3			57	5	52
その他																		
小計	2		1	112	3	3	166		14	918	126			1,345	78	1,267		
計	3		4	213	18	25	344	1	48	1,838	245			10	2,749	10	2,739	
覚知別	専用電話	1		40	8	6	211		24	1,214	148			4	1,656	△ 13	1,669	
	携帯119			2	112	8	15	91		12	365	3		3	611	104	507	
	加入電話	1		1	16	1	3	19		2	147	77		1	268	△ 89	357	
	警察電話	1			33		1	4	1	10	27			2	79	15	64	
	かけつけ				3	1		16			79				99	△ 7	106	
	自己覚知				1						1				2	△ 1	3	
	その他			1	8			3			5	17			34	1	33	

救急活動状況の推移

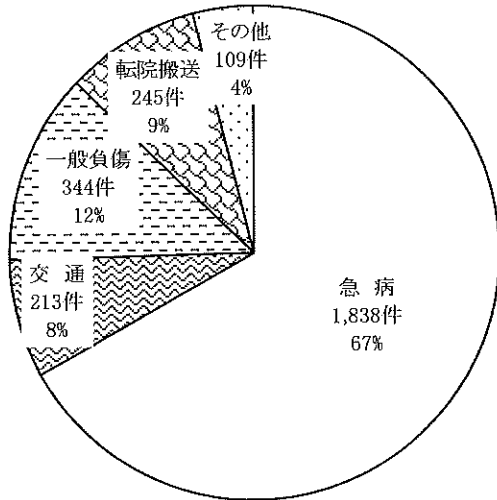


月別救急活動状況



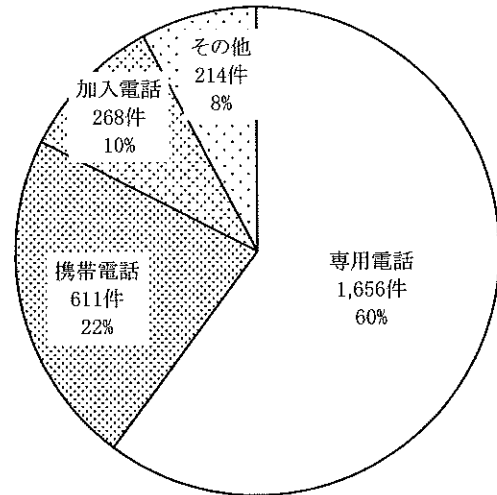
事故種別出場状況

H28. 1. 1～H28. 12. 31



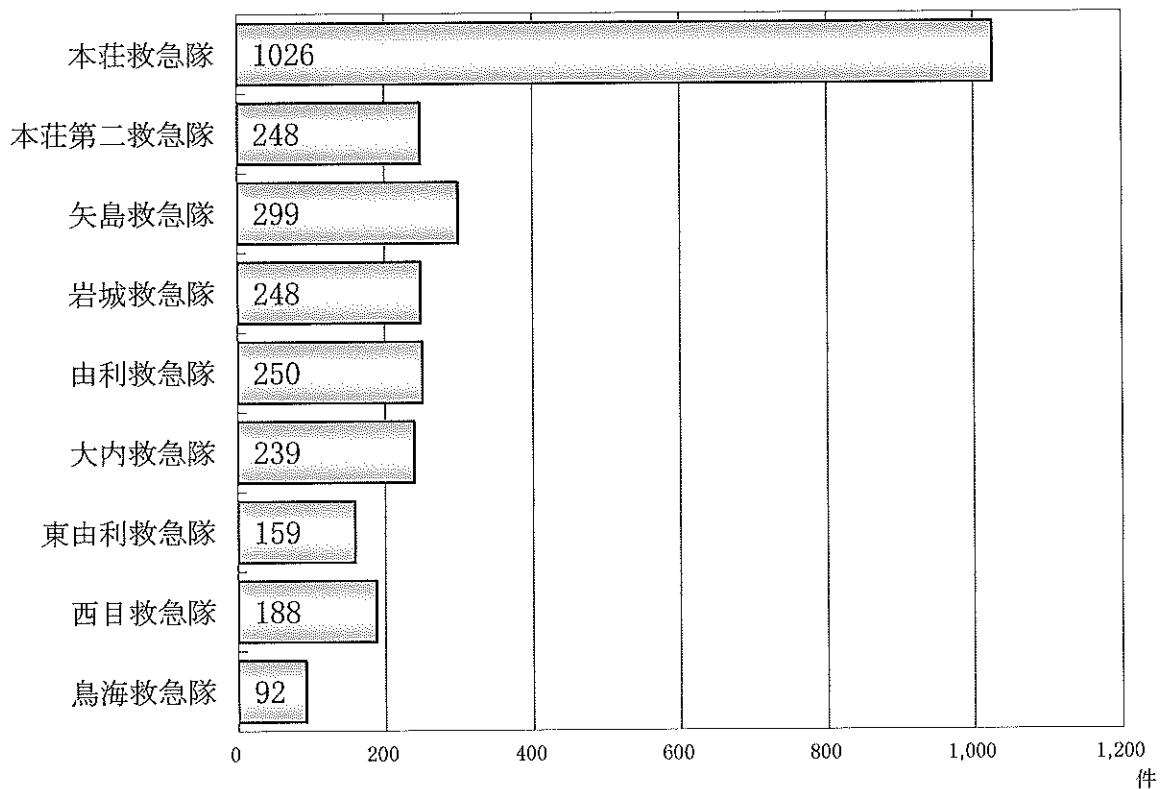
覚知別出場状況

H28. 1. 1～H28. 12. 31



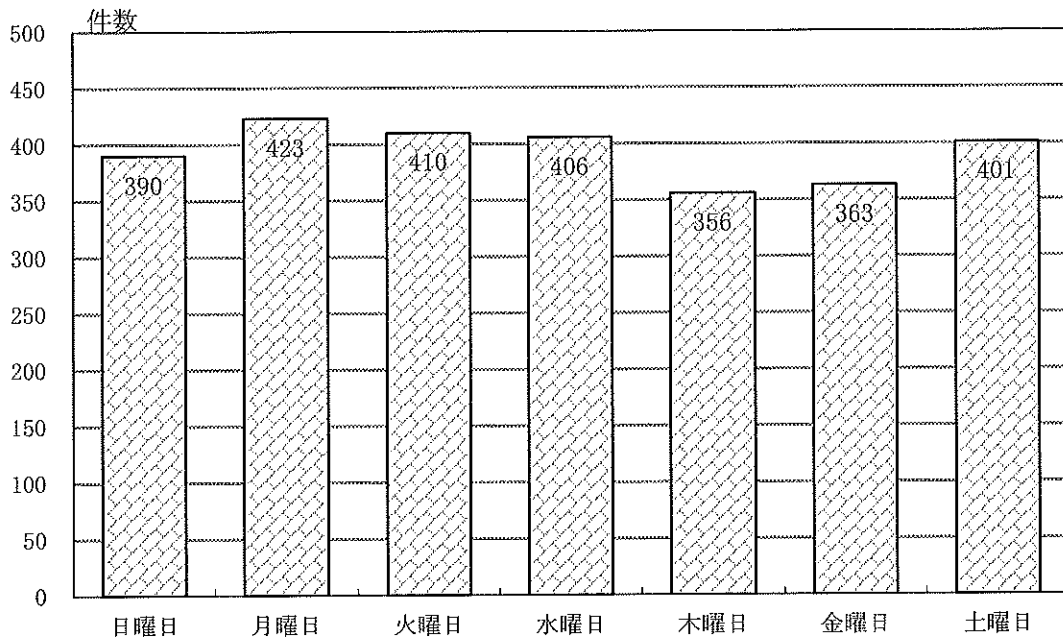
救急隊別出場件数

H28. 1. 1～H28. 12. 31



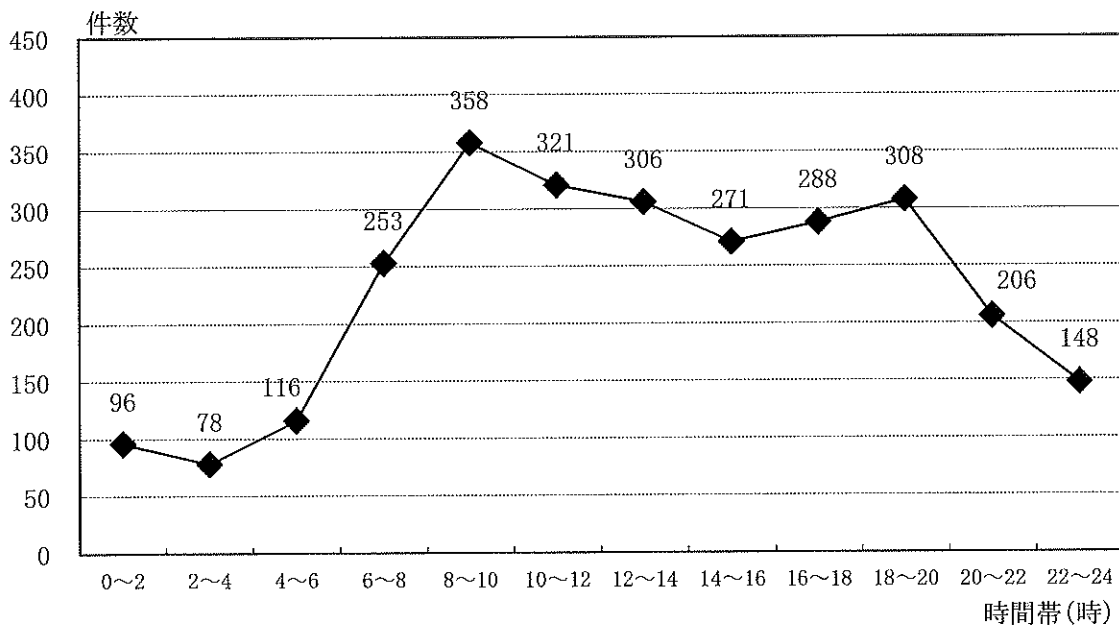
曜日別出場状況

H28. 1. 1～H28. 12. 31



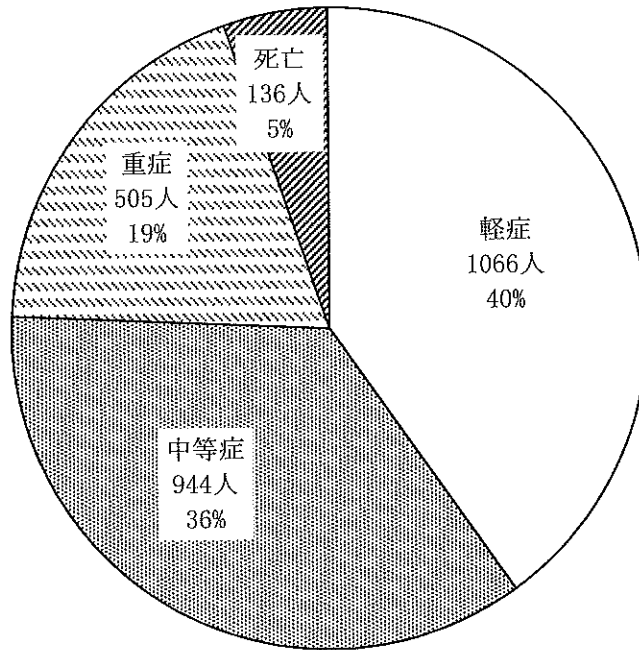
時間帯別出場状況

H28. 1. 1～H28. 12. 31



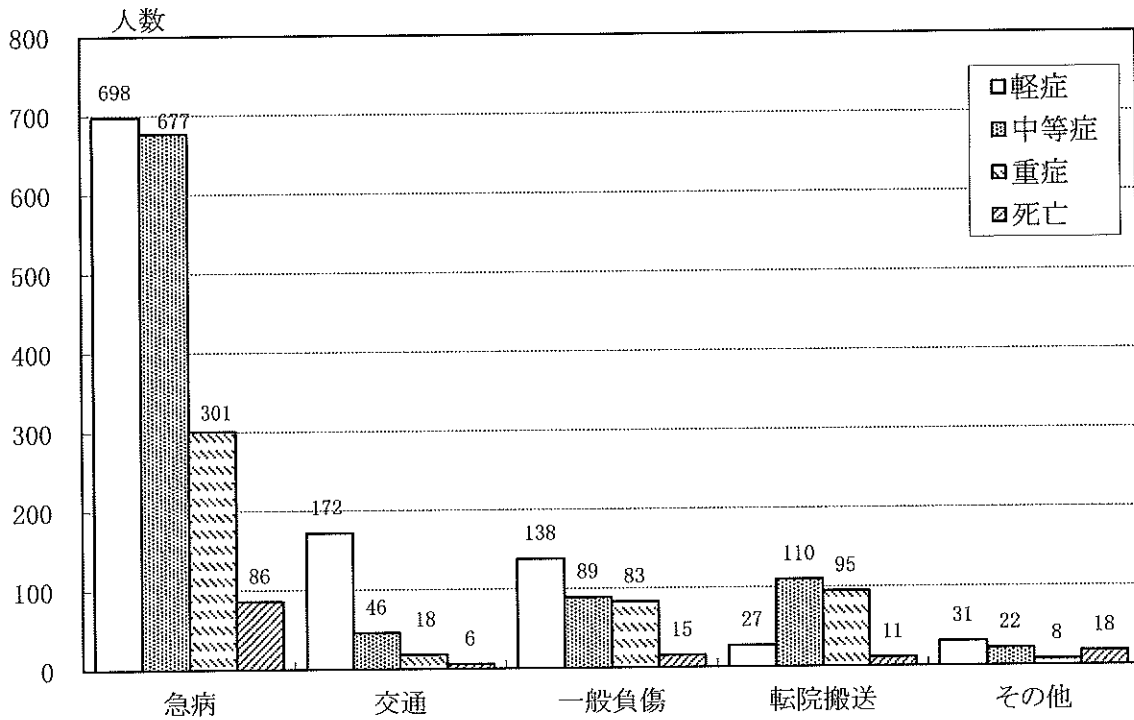
搬送人員の傷病程度状況

H28. 1. 1～H28. 12. 31



事故種別搬送人員

H28. 1. 1～H28. 12. 31



現場到着所要時間別出場件数

H28. 1. 1～H28. 12. 31

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着 最短時間(分)	現場到着 最長時間(分)	現場到着 平均時間(分)
	急病	81	138	1,080	495		44	1,838	0
交通	5	8	117	62	21	213	0	31	9.9
一般負傷	17	30	173	112	12	344	0	31	8.8
その他	1	65	193	83	12	354	0	45	8.2
計	104	241	1,563	752	89	2,749			

※ 覚知から現場到着までに要した時間区分ごとの件数

収容所要時間別搬送人員

H28. 1. 1～H28. 12. 31

所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	収容最短 所要時間(分)	収容最長 所要時間(分)	収容平均 所要時間(分)
	急病	0	170	614	862	113		3	1,762	11
交通	0	14	72	112	44	0	242	12	86	40.4
一般負傷	0	26	101	165	33	0	325	13	113	37.0
その他	0	48	79	145	50	0	322	11	107	38.8
計	0	258	866	1,284	240	3	2,651			

※ 覚知から傷病者を医療機関に収容した時までに要した時間区分ごとの収容人員

年齢区分別傷病程度別搬送人員

H28.1.1～H28.12.31

年齢区分 傷病程度	新生児 0～28日	乳幼児 29日～6歳	少年 7歳～17歳	成人 18歳～64歳	老人 65歳以上	計
死亡		1		17	118	136
重症	1	2	2	96	404	505
中等症	5	21	23	227	668	944
軽症	1	26	57	449	533	1,066
その他						
計	7	50	82	789	1,723	2,651

急病に係る疾病分類別傷病程度別搬送人員

H28.1.1～H28.12.31

分類項目 傷病程度	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系
	脳疾患	心疾患				
死亡	7	36	3	10		
重症	95	45	23	47	4	
中等症	56	36	89	86	16	26
軽症	11	18	47	38	78	33
その他						
計	169	135	162	181	98	59

分類項目 傷病程度	泌尿系	新生物	その他	症状徴候 診断名不明 確の状態	計
死亡		7	10	13	86
重症	5	18	42	22	301
中等症	28	21	136	183	677
軽症	30		128	315	698
その他					
計	63	46	316	533	1,762

救急隊員の行った応急処置件数

H28.1.1～H28.12.31

事故種別	応急処置	対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生		酸素吸入	保温	被覆
						用手	自動			
急病		1,762	10	23	4	50	33	581	154	11
交通		242	14	189	0	4	0	18	9	27
一般負傷		325	33	73	4	10	9	66	28	69
その他		322	5	26	1	9	11	97	21	14
計		2,651	62	311	9	73	53	762	212	121

事故種別	応急処置	在宅療法継続	除細動	静脈路確保		アドレナリン投与	気道確保※		その他	
				CPA前	CPA後		食道閉鎖式	気管挿管		
急病		14	9	28	47	12	109	39	4	1,699
交通		0	0	3	3	1	6	2	0	175
一般負傷		1	3	1	14	5	26	9	3	292
その他		2	1	1	12	2	21	12	1	208
計		17	13	33	76	20	162	62	8	2,374

事故種別	応急処置	血圧測定	聴診器	血中酸素飽和度測定	心電図	血糖測定	ブドウ糖投与	計
交通	230	61	234	145	1	0	1,120	
一般負傷	302	62	305	264	5	0	1,572	
その他	223	48	262	193	0	0	1,157	
計	2,414	751	2,473	2,209	120	10	12,275	

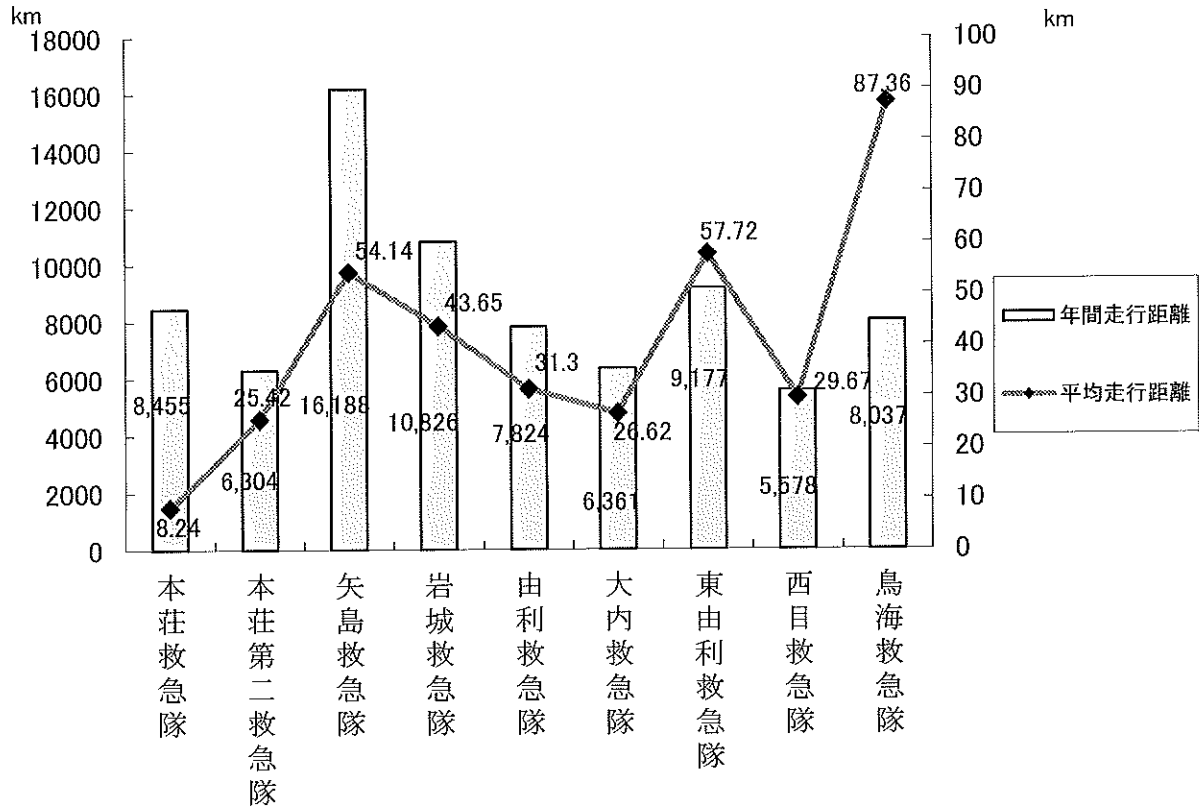
※ 食道閉鎖式(LT)・気管挿管は、気道確保に件数が計上されています。

住民に対する応急手当普及啓発活動実施状況

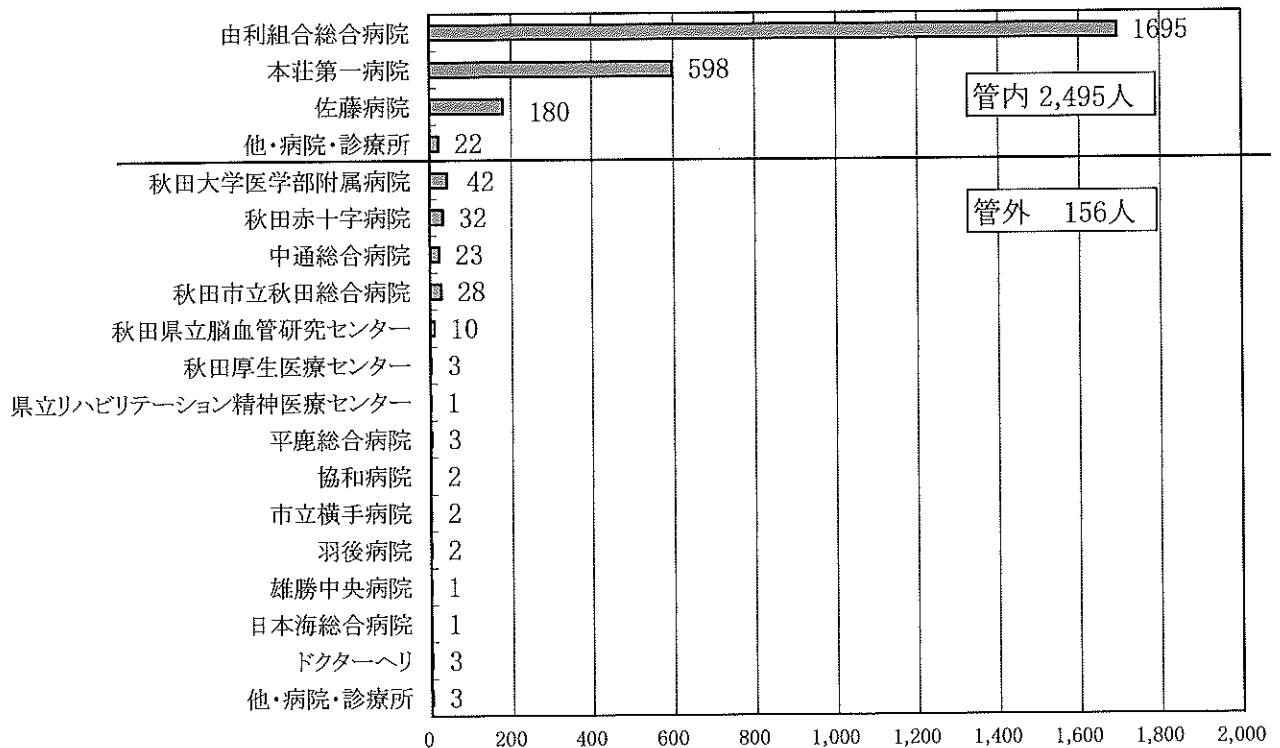
H28.1.1～H28.12.31

上級救命講習		普通救命講習		入門コース		その他の講習		計	
回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員
2	20	54	856	18	334	72	2,274	146	3,484

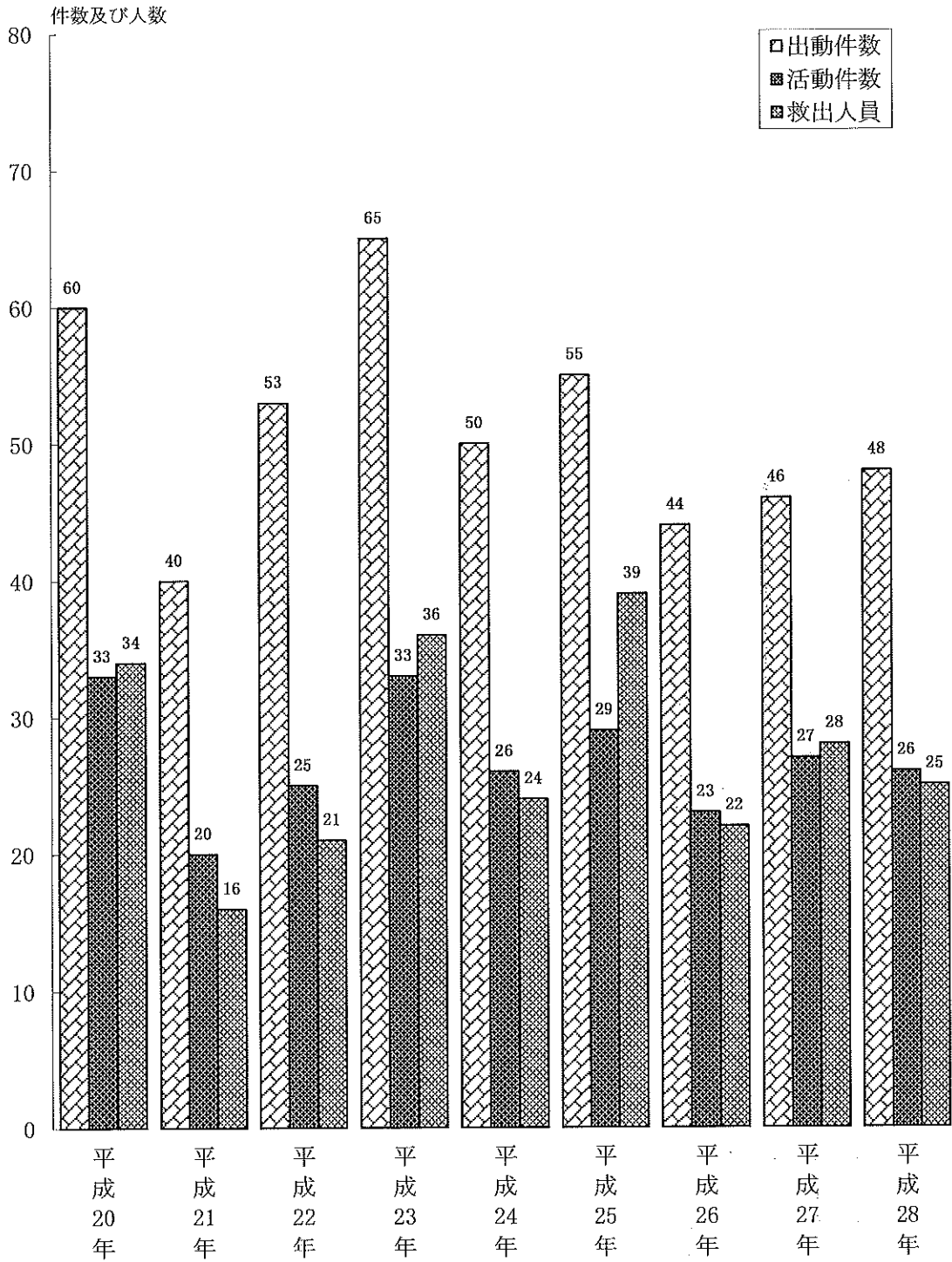
救急隊別年間走行距離及び平均走行距離



病院別搬送人員数



救助活動状況の推移



救助出動状況

H28. 1. 1～H28. 12. 31

区分		事故種別		交通事故	水難事故	風自然 水害災害等	機よる 械等事 に故	建よる 物等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	爆 発事 故	そ事 の他 の故	合 計
		建物	建以 物外									
出 動	件数			19	2		4	2			21	48
	人員			200	30		32	15			783	1,060
	車両台数			63	11		11	4			134	223
活 動	件数			7	2		3	1			13	26
	人員			49	26		13	4			614	706
	車両台数			14	9		4	1			90	118
救出人員				9	2		3	1			10	25

事故発生場所別出動状況

H28. 1. 1～H28. 12. 31

区分		事故種別		交通事故	水難事故	風自然 水害災害等	機よる 械等事 に故	建よる 物等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	爆 発事 故	そ事 の他 の故	合 計
		建物	建以 物外									
出 動	住居							2			1	3
	その他の 内											
屋 内	道 路	高速道路		2								2
		その他の 道 路		14			1					15
	水 面	内水面			1						2	3
		外水面			1							1
外	山岳										12	12
	その他の 屋 外			3			3				6	12
地下												
その他												
計				19	2		4	2			21	48

消 防 团

消 防 団 の 沿 革

平成 17 年	3 月 22 日	本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町の1市7町の合併により由利本荘市が誕生し、由利本荘市消防団発足となる。 初代消防団長に、菅原正一氏、就任。 8支団で組織され、団長、副団長2名が支団長を兼ねる。 定数 1, 802人
平成 18 年	4 月 1 日	社会情勢の急速な変化と少子高齢化に伴い消防団員の確保が困難になったこと等により、矢島支団第5分団の3部を1の部へ統合する。
平成 18 年	7 月 1 日	消防団本部の拡充を図る。 由利本荘市消防団東由利支団の班制を部制に変更し、組織体制を整備する。
平成 19 年	4 月 1 日	由利本荘市消防団鳥海支団の分団統合（17分団を7分団に統合）し、新たに部を設置して組織体制を整備する。
平成 19 年	5 月 1 日	第2代消防団長に、畠山 勉氏、就任。
平成 21 年	1 月 19 日	由利本荘市消防団協力事業所表示制度を開始する。
平成 21 年	4 月 1 日	由利本荘市消防団の職・階級等、組織体制の見直しを図る。 <ul style="list-style-type: none">・ 団長の支団長兼任を解き専任・ 副団長を2名から3名に変更・ 職に属する階級の見直し
平成 21 年	6 月 30 日	機能別消防団員制度を導入する。
平成 22 年	9 月 15 日	総務省消防庁より「救助資機材搭載型車両」が貸与される。
平成 24 年	2 月 23 日	(財)日本消防協会会長より「竿頭綬」を授与される。
平成 25 年	4 月 1 日	第3代消防団長に、周防彦宗氏、就任。
平成 26 年	2 月 28 日	(財)日本消防協会会長より「表彰旗」を授与される。
平成 26 年	4 月 1 日	副団長の支団長兼任を解き専任化。
平成 27 年	3 月 6 日	消防庁長官より「竿頭綬」を授与される。
平成 28 年	4 月 1 日	社会情勢の急速な変化と少子高齢化に伴い消防団員の確保が困難になったこと等により、矢島支団第1分団の2部を1の部へ統合する。
平成 28 年	11 月 29 日	(財)日本消防協会会長より「防災2号車(デリカ)」を受納する。
平成 29 年	1 月 18 日	(社)日本損害保険協会より「小型動力ポンプ付軽消防自動車」を受納する。
平成 29 年	4 月 1 日	社会情勢の急速な変化と少子高齢化に伴い消防団員の確保が困難になったこと等により、鳥海支団第7分団の2部を1の部へ統合する。

歴代消防団幹部

《歴代消防団長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	菅原 正一	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 9	2年0月	本荘支団長兼務
2代	畠山 勉	H19. 5. 1 ~ H25. 3. 31	5年11月	
3代	周防彦宗	H25. 4. 1 ~	4年0月	

《歴代副団長》

現職	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	畠山 勉	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 30	2年1月	
	遠藤 満	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年0月	
2代	高橋 久	H19. 5. 1 ~ H21. 3. 31	1年11月	
3代	今野 忠男	H21. 4. 1 ~ H27. 3. 31	6年0月	
	周防彦宗	H21. 4. 1 ~ H25. 3. 31	4年0月	
	池田 義夫	H21. 4. 1 ~ H24. 5. 26	3年1月	
4代	石綿喜代隆	H24. 6. 20 ~	5年9月	
5代	佐々木勝美	H25. 4. 1 ~	5年0月	
6代	田口 憲一	H27. 4. 1 ~ H29. 3. 31	2年0月	
7代	齋藤 安雄	H29. 4. 1 ~		

《歴代支団長》

区分	歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
本荘	初代	菅原 正一	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 9	2年0月	
	2代	今野 忠男	H19. 4. 26 ~ H26. 3. 31	6年11月	
	3代	田口 憲一	H26. 4. 1 ~ H27. 3. 31	1年0月	
	4代	遠藤 満博	H27. 4. 1 ~	2年0月	
矢島	初代	佐藤 近美	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	金子 嘉博	H21. 4. 1 ~ H25. 3. 31	4年0月	
	3代	坂田 充	H25. 4. 1 ~	4年0月	
岩城	初代	今野 春雄	H17. 3. 22 ~ H17. 10. 31	7月	
	2代	前川 侖	H17. 11. 1 ~ H21. 3. 31	3年5月	
	3代	今野 文夫	H21. 4. 1 ~ H29. 3. 31	8年0月	
	4代	伊藤 博	H29. 4. 1 ~		
由利	初代	佐々木量一	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	佐々木勝美	H21. 4. 1 ~ H26. 3. 31	5年0月	
	3代	阿部 一彦	H26. 4. 1 ~	3年0月	

大内	初代	遠藤 満	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	齊藤 貞雄	H21. 4. 1 ~ H25. 3. 31	4年0月	
	3代	鈴木 輝秋	H25. 4. 1 ~ H29. 3. 31	4年0月	
	4代	正木 修一	H29. 4. 1 ~		
東由利	初代	畠山 勉	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	石綿 喜代隆	H21. 4. 1 ~ H26. 3. 31	5年0月	
	3代	長谷山 肇	H26. 4. 1 ~	3年0月	
西目	初代	高橋 久	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	池田 義夫	H21. 4. 1 ~ H24. 5. 26	3年1月	
	3代	岡田 香	H24. 6. 1 ~ H27. 3. 31	2年10月	
	4代	齋藤 安雄	H27. 4. 1 ~ H29. 3. 31	2年0月	
	5代	釜台 敏勝	H29. 4. 1 ~		
鳥海	初代	周防 彦宗	H17. 3. 21 ~ H25. 3. 31	7年1月	
	2代	原田 俊孝	H25. 4. 1 ~ H28. 3. 31	3年0月	
	3代	佐藤 義一	H28. 4. 1 ~	1年0月	

《現職副支団長》

区分	現況	氏名	在職期間	在職年数	備考
本庄	2名	阿部 昭彦	H26. 4. 1 ~	3年0月	
		渡辺 静一	H29. 4. 1 ~		
矢島	2名	佐藤 一弘	H25. 8. 8 ~	3年7月	
		渡辺 憲	H27. 4. 1 ~	2年0月	
岩城	2名	今野 強	H25. 4. 1 ~	4年0月	
		金森 久雄	H29. 4. 1 ~		
由利	2名	木村 伸英	H24. 12. 15 ~	4年3月	
		佐藤 正樹	H26. 4. 1 ~	3年0月	
大内	2名	大友 仁志	H29. 4. 1 ~		
		東海林 優	H29. 4. 1 ~		
東由利	2名	佐々木 善永	H23. 4. 1 ~	6年0月	
		遠藤 信弘	H26. 4. 1 ~	3年0月	
西目	2名	佐々木良一	H27. 4. 1 ~	2年0月	
		齊藤 聖司	H29. 4. 1 ~		
鳥海	2名	村上 吉和	H25. 4. 1 ~	4年0月	
		佐藤 利市	H28. 4. 1 ~	1年0月	

在職年数別団員実数

H29. 4. 1現在 (単位:人)

支団別 年数	消防団 本部	本 荘 支 団	矢 島 支 団	岩 城 支 団	由 利 支 団	大 内 支 団	東由利 支 団	西 目 支 団	鳥 海 支 団	計
5年未満		110	37	25	70	37	20	33	32	364
5年以上 10年未満		102	25	30	57	39	29	36	47	365
10年以上 15年未満		65	24	36	29	38	23	27	46	288
15年以上 20年未満		66	21	26	18	19	23	9	44	226
20年以上 25年未満		47	17	20	8	15	23	8	43	181
25年以上 30年未満		31	10	17	2	5	16	4	38	123
30年以上	4	35		16		9	7	2	35	108
計	4	456	134	170	184	162	141	119	285	1,655

年齢別団員実数

H29. 4. 1現在 (単位:人)

支団別 年数	消防団 本部	本 荘 支 団	矢 島 支 団	岩 城 支 団	由 利 支 団	大 内 支 団	東由利 支 団	西 目 支 団	鳥 海 支 団	計
20歳未満		1					3		1	5
20歳～24歳		8	2	2	4		2	1	6	25
25歳～29歳		24	16	4	25	9	9	10	24	121
30歳～34歳		80	28	11	64	26	25	24	46	304
35歳～39歳		70	36	32	53	30	17	31	39	308
40歳～44歳		92	18	30	25	36	19	33	42	295
45歳～49歳		62	19	31	7	25	16	10	26	196
50歳～54歳		49	11	24	6	17	14	5	34	160
55歳～59歳		39	3	16		14	15	4	35	126
60歳以上	4	31	1	20		5	21	1	32	115
計	4	456	134	170	184	162	141	119	285	1,655

消防団員階級別定数

H29. 4. 1現在 (単位:人)

階級 支団別	団 長	副団長	支団長	副 団 支 長	分団長	副 団 分 長	部 長	班 長	団 員	計
団 本 部	1	3			5	3	3	3	10	28
本 荘 支 団			1	2	8	16	48	87	328	490
矢 島 支 団			1	2	7	7	9	9	105	140
岩 城 支 団			1	2	7	7	18	18	127	180
由 利 支 団			1	2	7	7	16	32	120	185
大 内 支 団			1	2	7	8	14	28	154	214
東由利支団			1	2	7	6	17	17	92	142
西 目 支 団			1	2	8	8	13	13	78	123
鳥 海 支 団			1	2	10	8	20	35	224	300
計	1	3	8	16	66	70	158	242	1,238	1,802

消 防 団 員 年 報 酬

H29. 4. 1現在 (単位:円)

区 分	団 長	副団長	支団長	副 団 支 長	分団長	副 団 分 長	部 長	班 長	団 員	機関員
金 額	90,000	78,000	78,000	68,000	52,000	40,000	31,000	26,000	24,000	8,000

消 防 団 員 諸 手 当

H29. 4. 1現在 (単位:円)

非常災害により職務に従事した場合	8時間以内 8時間を超える	1回につき 2,500 1回につき 5,000
訓練警戒のため職務に従事した場合		1回につき 2,500

消防団員及びポンプ車1台に対する人口等の比較

H29. 4. 1現在

区 分		面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	算 定 基 準	
					団員ポンプ数	面積、人口、世帯数
本荘支団	消防団員 1人につき	0.41	92.75	37.65	団員 456 人	面積 188.34 km ² 人口 42,296 人
	消防団ポンプ 1台につき	4.71	1,057.40	429.25	ポンプ 40 台	世帯数 17,170 世帯
矢島支団	消防団員 1人につき	0.92	35.11	12.51	団員 134 人	面積 123.63 km ² 人口 4,705 人
	消防団ポンプ 1台につき	20.61	784.17	279.33	ポンプ 6 台	世帯数 1,676 世帯
岩城支団	消防団員 1人につき	0.64	31.13	13.30	団員 170 人	面積 108.10 km ² 人口 5,292 人
	消防団ポンプ 1台につき	6.36	311.29	133.00	ポンプ 17 台	世帯数 2,261 世帯
由利支団	消防団員 1人につき	0.52	26.20	8.10	団員 184 人	面積 96.53 km ² 人口 4,821 人
	消防団ポンプ 1台につき	6.03	301.31	93.19	ポンプ 16 台	世帯数 1,491 世帯
大内支団	消防団員 1人につき	1.12	47.10	16.01	団員 162 人	面積 181.72 km ² 人口 7,630 人
	消防団ポンプ 1台につき	12.98	545.00	185.29	ポンプ 14 台	世帯数 2,594 世帯
東由利支団	消防団員 1人につき	1.07	24.68	8.99	団員 141 人	面積 150.17 km ² 人口 3,480 人
	消防団ポンプ 1台につき	9.39	217.50	79.25	ポンプ 16 台	世帯数 1,268 世帯
西目支団	消防団員 1人につき	0.32	50.92	20.11	団員 119 人	面積 38.06 km ² 人口 6,060 人
	消防団ポンプ 1台につき	2.93	466.15	184.08	ポンプ 13 台	世帯数 2,393 世帯
鳥海支団	消防団員 1人につき	1.13	16.94	5.74	団員 285 人	面積 322.53 km ² 人口 4,829 人
	消防団ポンプ 1台につき	20.16	301.81	102.19	ポンプ 16 台	世帯数 1,635 世帯

消 防 ポ ン プ 一 覧 表

種別 所属		自動車番号	種別	車名	ポンプ 製作所	馬力	放水量 (ℓ)	購入配置 年 月	備 考	
本 庄 支 団	第一分団	第1部	秋田800す 2988	可 搬	トヨタ	芝 浦	46	1,210	H27. 10	積 載
		2	秋田800す 3747	〃	〃	〃	58	1,420	H22. 7	〃
		3	秋田800さ 7401	〃	〃	〃	43	1,210	H15. 11	〃
		4	秋田800さ 6692	〃	〃	〃	58	1,420	H18. 10	〃
		5	秋田 88さ 2117	〃	〃	〃	43	1,200	H12. 11	〃
	二	第1部	秋田800さ 9816	可 搬	いすゞ	トーハツ	30	1,000	H22. 9	積 載
		2	秋田 88す 5777	〃	ニッサン	芝 浦	58	1,420	H22. 7	〃
		3	秋田800す 2989	〃	トヨタ	〃	58	1,420	H19. 9	〃
		4	秋田 88す 6734	〃	ニッサン	〃	58	1,420	H21. 10	〃
		5	秋田800さ 6690	〃	〃	〃	58	1,420	H18. 10	〃
		6	秋田800す 706	〃	〃	〃	43	1,210	H13. 10	〃
		7	秋田800す 3748	〃	トヨタ	〃	43	1,200	H16. 8	〃
	三	第1部	秋田800さ 5057	可 搬	ニッサン	芝 浦	58	1,420	H21. 10	積 載
		2	秋田800さ 8036	〃	〃	〃	34	1,200	H17. 12	〃
		3	秋田 88す 6737	〃	〃	〃	58	1,420	H18. 10	〃
		4	秋田800す 3750	〃	トヨタ	〃	58	1,420	H19. 9	〃
	四	第1部	秋田800す 4021	可 搬	ニッサン	芝 浦	34	1,200	H12. 11	積 載
		2	秋田 88す 5770	〃	〃	〃	43	1,210	H15. 11	〃
		3	秋田800す 125	〃	〃	〃	58	1,420	H18. 10	〃
		4	秋田800す 1330	〃	〃	〃	43	1,200	H28. 11	〃
		5	秋田800さ 720	〃	〃	〃	34	1,210	H17. 12	〃
	五	第1部	秋田800さ 8035	可 搬	ニッサン	芝 浦	58	1,420	H23. 10	積 載
		2	秋田800す 2990	〃	トヨタ	〃	58	1,420	H20. 10	〃
		3	秋田 88す 4802	〃	ニッサン	〃	58	1,420	H20. 10	〃
		4	秋田800す 3746	〃	トヨタ	〃	40	1,420	H28. 12	〃
		5	秋田800さ 7402	〃	ニッサン	〃	46	1,210	H27. 10	〃
		6	秋田800さ 5058	〃	〃	〃	43	1,210	H14. 10	〃
		7	秋田 88す 6735	〃	〃	〃	58	1,420	H24. 7	〃
8		秋田800す 702	〃	〃	〃	43	1,210	H14. 10	〃	
六	第1部	秋田800さ 7403	可 搬	ニッサン	芝 浦	46	1,210	H13. 10	積 載	
	2	秋田 88す 4817	〃	〃	〃	58	1,420	H20. 10	〃	
	3	秋田800さ 6693	〃	〃	〃	58	1,420	H23. 10	〃	
	4	秋田800す 3751	〃	トヨタ	〃	58	1,420	H19. 9	〃	
七	第1部	秋田800さ 6691	可 搬	ニッサン	芝 浦	46	1,210	H27. 10	積 載	
	2	秋田800さ 5779	〃	〃	〃	34	1,210	H17. 12	〃	
	3	秋田800さ 2116	〃	〃	〃	58	1,420	H20. 10	〃	
	4	秋田880あ 1514	〃	ダイハツ	ラビット	45	1,200	H29. 1	軽積載	
	5	秋田800さ 8034	〃	ニッサン	芝 浦	43	1,200	H28. 11	積 載	
	6	秋田 88す 5772	〃	〃	〃	40	1,420	H26. 10	〃	
	7	秋田800す 1329	〃	〃	〃	34	1,210	H17. 12	〃	

種別		自動車番号	種別	車名	ポンプ 製作所	馬力	放水量 (ℓ)	購入配置 年 月	備考	
所属										
矢 島 支 団	一	第1部	秋田800さ 9557	可搬	ニッサン	トーハツ	58	1,440	H22. 3	積載
	二	第1部	秋田830す 201	可搬	ニッサン	トーハツ	40	1,400	H13. 6	積載
	三	第1部	秋田800さ 8865	可搬	ニッサン	トーハツ	58	1,440	H21. 3	積載
	四	第1部	秋田 88す 6606	可搬	ニッサン	トーハツ	40	1,400	H 8.12	積載
	五	第1部	秋田830す 502	可搬	ニッサン	トーハツ	40	1,400	H13. 6	積載
	六	第1部	秋田830さ 602	可搬	ニッサン	トーハツ	40	1,400	H13. 6	積載
岩 城 支 団	第一分団	第1部	秋田 80あ 1230	可搬	三菱	芝浦	40	1,200	H28.11	軽積載
		2	秋田 80あ 1701	〃	〃	〃	58	1,440	H16. 7	〃
		3	秋田 80あ 1228	〃	〃	〃	40	1,200	H12. 6	〃
	二	第1部	秋田880あ 566	可搬	三菱	芝浦	40	1,200	H19.11	軽積載
		2	秋田 80あ 824	〃	〃	〃	58	1,420	H24.11	〃
	三	第1部	秋田880あ 863	可搬	スズキ	芝浦	58	1,440	H21.11	軽積載
		2	秋田880あ 759	〃	〃	〃	40	1,200	H17.11	〃
	四	第1部	秋田880あ 1278	可搬	スズキ	芝浦	58	1,420	H23.11	軽積載
		2	秋田 80あ 1229	〃	三菱	〃	40	1,200	H27.11	〃
		3	秋田800あ 1646	〃	〃	〃	40	1,200	H28.11	〃
		4	秋田 80あ 1692	〃	〃	〃	58	1,440	H16. 6	〃
	五	第1部	秋田880あ 1408	可搬	スズキ	芝浦	40	1,200	H22.10	軽積載
		2	秋田880あ 998	〃	三菱	〃	58	1,440	H20.10	〃
		3	秋田 80あ 1045	〃	〃	〃	40	1,200	H28.11	〃
	六	第1部	秋田880あ 1152	可搬	スズキ	芝浦	58	1,420	H18.9	軽積載
		2	秋田 80あ 823	〃	三菱	〃	40	1,420	H26.11	〃
		3	秋田880あ 565	〃	〃	〃	40	1,200	H17.11	〃

所属		種別	自動車番号	種別	車名	ポンプ 製作所	馬力	放水量 (ℓ)	購入配置 年 月	備考	
由 利 支 団	第一分団	第1部	秋田800す 3083	可搬	トヨタ	ラビット	45	1,200	H27.11	積載	
		2	秋田800さ 9559	〃	ニッサン	トーハツ	58	1,440	H22.3	〃	
	二	第1部	秋田 88す 6453	可搬	ニッサン	トーハツ	45	1,200	H 8.11	積載	
		2	秋田800さ 8033	〃	〃	〃	70	1,540	H19.11	〃	
		3	秋田800さ 2059	〃	〃	〃	46	1,200	H12.12	〃	
	三	第1部	秋田800す 1324	可搬	ニッサン	トーハツ	41	1,420	H25.2	積載	
		2	秋田 88す 6452	〃	〃	〃	45	1,200	H 8.11	〃	
			秋田 88す 6488	〃	〃	〃	45	1,000	H 8.11	〃	
	四	第1部	秋田800す 3082	可搬	トヨタ	ラビット	45	1,200	H27.11	積載	
		2	秋田800さ 8863	〃	ニッサン	トーハツ	58	1,440	H21.3	〃	
	五	第1部	秋田 88す 6487	可搬	ニッサン	トーハツ	45	1,200	H 8.11	積載	
		2	秋田 88す 6565	〃	〃	〃	45	1,200	H 8.12	〃	
			秋田800す 2583	〃	トヨタ	〃	40	1,420	H27.2	〃	
	六	第1部	秋田800す 771	可搬	ニッサン	トーハツ	41	1,420	H24.3	積載	
		2	秋田800さ 9884	可搬	〃	〃	58	1,440	H22.10	〃	
		3	秋田 88す 6564	可搬	〃	〃	45	1,200	H 8.12	〃	
	大 内 支 団	第一分団	第1部	秋田 88す 7415	自動車	トヨタ	森田	115	2,550	H 9.11	ポンプ車
			2	秋田800さ 78	可搬	ニッサン	トーハツ	65	1,520	H11.6	積載
二		第1部	秋田800さ 6753	可搬	ニッサン	トーハツ	70	1,540	H18.3	積載	
		2	秋田800さ 6752	〃	〃	〃	70	1,540	〃	〃	
三		第1部	秋田800す 1993	可搬	トヨタ	トーハツ	40	1,420	H26.3	積載	
		2	秋田 88さ 7433	〃	ニッサン	〃	65	1,520	H 9.10	〃	
四		第1部	秋田800さ 8864	可搬	ニッサン	トーハツ	58	1,440	H21.3	積載	
		2	秋田 88さ 4750	〃	〃	〃	70	1,623	H15.9	〃	
五		第1部	秋田800す 2585	可搬	トヨタ	トーハツ	40	1,420	H27.2	積載	
		2	秋田800さ 9558	〃	ニッサン	〃	58	1,440	H22.3	〃	
		3	秋田800さ 79	〃	〃	〃	65	1,520	H11.6	〃	
六		第1部	秋田800さ 1415	可搬	ニッサン	芝浦	65	1,520	H12.6	積載	
	2	秋田800さ 80	〃	〃	〃	65	1,520	H11.6	〃		
	3	秋田800さ 4748	〃	〃	〃	70	1,623	H15.9	〃		

種別		自動車番号	種別	車名	ポンプ製作所	馬力	放水量(ℓ)	購入配置年 月	備考		
所属											
東 由 利 支 団	第一分団	第1部	秋田800さ 9560	可搬	ニッサン	トーハツ	58	1,440	H22. 3	積載	
		2	秋田 88す 8716	〃	〃	芝浦	53	1,260	H10.12	〃	
	二	第1部	秋田800さ 1309	可搬	ニッサン	芝浦	53	1,260	H12. 5	積載	
		2	秋田 88す 8651	〃	〃	〃	53	1,260	H10.12	〃	
		3	秋田 88す 8717	〃	〃	〃	53	1,260	〃	〃	
		4	秋田830せ 503	〃	〃	〃	40	1,400	H13. 6	〃	
	三	第1部	秋田 88す 8652	可搬	ニッサン	芝浦	53	1,260	H10.12	積載	
		2	秋田800さ 1310	〃	〃	〃	53	1,260	H12. 5	〃	
	四	第1部	秋田800す 3084	可搬	トヨタ	ラビット	53	1,260	H27.11	積載	
		2	秋田800す 3756	〃	〃	トーハツ	40	1,420	H29. 1	〃	
		3	秋田800さ 908	〃	ニッサン	芝浦	53	1,260	H12. 2	〃	
		4	秋田800さ 906	〃	〃	〃	53	1,260	〃	〃	
	五	第1部	秋田800さ 9883	可搬	ニッサン	トーハツ	58	1,440	H22.10	積載	
		2	秋田800さ 907	〃	〃	芝浦	53	1,260	H12. 2	〃	
		3	秋田800さ 1308	〃	〃	〃	53	1,260	H12. 5	〃	
		4	秋田800さ 911	〃	〃	〃	53	1,260	H12. 2	〃	
	西 目 支 団	第一分団	第1部	秋田800す 772	可搬	ニッサン	トーハツ	41	1,420	H24. 3	積載
			2	秋田800す 1995	〃	トヨタ	〃	40	1,420	H26. 3	〃
			3	秋田880あ 1153	〃	スズキ	芝浦	58	1,420	〃	軽積載
		二	第1部	秋田800す 1994	可搬	トヨタ	トーハツ	40	1,420	H26. 3	積載
2			秋田880あ 1154	〃	スズキ	芝浦	58	1,420	〃	軽積載	
3			秋田880あ 1155	〃	〃	〃	58	1,420	〃	〃	
三		第1部	秋田800す 2586	可搬	トヨタ	トーハツ	40	1,420	H27. 2	積載	
		2	秋田880あ 1282	〃	スズキ	芝浦	40	1,420	H27. 3	軽積載	
		3	秋田880あ 1156	〃	〃	〃	58	1,420	H26. 3	〃	
四		第1部	秋田800す 1325	可搬	ニッサン	トーハツ	41	1,420	H25. 2	積載	
		2	秋田880あ 1133	〃	スズキ	芝浦	43	1,320	H26. 3	軽積載	
		3	秋田880あ 1281	〃	〃	〃	40	1,420	H27. 3	〃	
五		第1部	秋田 80あ 936	可搬	スバル	ラビット	45	1,000	H 8.12	軽積載	

種別		自動車番号	種別	車名	ポンプ 製作所	馬力	放水量 (ℓ)	購入配置 年 月	備考	
所属	本部分団	秋田800さ 7428	可搬	ニッサン	トーハツ	58	1,420	H19. 1	積載	
	第一分団	第1部	秋田800さ 8163	自動車	日野	日機	105	2,190	H20. 2	ポンプ車
		2	秋田800さ 9885	可搬	ニッサン	トーハツ	58	1,440	H22.10	積載
	二	第1部	秋田 88す 8533	可搬	ニッサン	トーハツ	40	1,403	H10.11	積載
		2	秋田 88す 7634	〃	〃	〃	40	1,403	H10. 1	〃
	三	第1部	秋田 88す 8566	可搬	ニッサン	トーハツ	41	1,420	H23. 7	積載
		2	秋田 88す 6686	〃	〃	〃	40	1,403	H 9. 2	〃
	四	第1部	秋田800す 774	可搬	ニッサン	トーハツ	41	1,420	H24. 3	積載
		2	秋田800さ 6724	〃	〃	〃	58	1,420	H18. 2	〃
	五	第1部	秋田800さ 9556	可搬	ニッサン	トーハツ	58	1,440	H22. 3	積載
		2	秋田 88す 6720	〃	〃	〃	40	1,403	H 9. 2	〃
	六	第1部	秋田800す 1323	可搬	ニッサン	トーハツ	41	1,420	H25. 2	積載
		2	秋田800さ 7430	〃	〃	〃	58	1,420	H19. 1	〃
		3	秋田 88す 7747	〃	〃	〃	40	1,403	H10. 3	〃
	七	第1部	秋田800さ 6723	可搬	ニッサン	トーハツ	58	1,420	H18. 2	積載
		2	秋田 88す 8531	〃	〃	〃	40	1,403	H10.11	〃

消 防 水 利 施 設 状 況

H29.4.1現在

地域 区分		合 計	本 荘	矢 島	岩 城	由 利	大 内	東由利	西 目	鳥 海	
		合 計	2,657	977	202	166	236	289	151	340	296
消 火 栓	小 計	1,387	745	83		64	82		224	189	
	公 設	1,349	724	83		64	81		208	189	
	私 設	38	21				1		16		
防 火 水 槽	公 設	小 計	1,218	207	116	162	172	200	147	107	107
		100m ³ 以上	16	4	1					11	
		60m ³ 以上 100m ³ 未満	108	46	1	24	8	5		18	6
		40m ³ 以上 60m ³ 未満	1,009	149	111	130	149	172	142	74	82
		20m ³ 以上 40m ³ 未満	85	8	3	8	15	23	5	4	19
	私 設	小 計	52	25	3	4		7	4	9	
		100m ³ 以上	5		1	2		1	1		
		60m ³ 以上 100m ³ 未満	1		1						
		40m ³ 以上 60m ³ 未満	39	24	1	2		3		9	
		20m ³ 以上 40m ³ 未満	7	1				3	3		
合 計	49	18	2	3	7	5	3	4	7		
そ の 他	河 川	3	2						1		
	海・湖	1							1		
	プ ー ル	32	14	2	3	2	5	3	2	1	
	濠・池等	13	2			5				6	
	そ の 他										

消防ポンプ自動車出動状況

H28. 1. 1～H28. 12. 31

地区別出動		区分	計			管 轄 内			管 轄 外		
			回数	台数	人員	回数	台数	人員	回数	台数	人員
本庄支団	計	13	164	1,592	13	164	1,592				
	火災出動	5	29	207	5	29	207				
	警戒出動	2	12	65	2	12	65				
	訓練出動	6	123	1,320	6	123	1,320				
	調査出動										
矢島支団	計	5	29	663	5	29	663				
	火災出動	1	7	43	1	7	43				
	警戒出動										
	訓練出動	4	22	620	4	22	620				
	調査出動										
岩城支団	計	9	81	756	9	81	756				
	火災出動	1	6	29	1	6	29				
	警戒出動	3	11	65	3	11	65				
	訓練出動	5	64	662	5	64	662				
	調査出動										
由利支団	計	17	125	1,307	17	125	1,307				
	火災出動	5	53	313	5	53	313				
	警戒出動	3	4	48	3	4	48				
	訓練出動	9	68	946	9	68	946				
	調査出動										
大内支団	計	6	80	742	6	80	742				
	火災出動	1	11	73	1	11	73				
	警戒出動										
	訓練出動	5	69	669	5	69	669				
	調査出動										
東由利支団	計	9	58	593	9	58	593				
	火災出動	1	1	19	1	1	19				
	警戒出動										
	訓練出動	8	57	574	8	57	574				
	調査出動										
西目支団	計	9	74	724	9	74	724				
	火災出動	2	12	60	2	12	60				
	警戒出動										
	訓練出動	7	62	664	7	62	664				
	調査出動										
鳥海支団	計	14	136	1,280	14	136	1,280				
	火災出動	3	13	79	3	13	79				
	警戒出動	1		34	1		34				
	訓練出動	10	123	1,167	10	123	1,167				
	調査出動										

消 防 年 報

[平成28年版]

平成29年8月 発行

由 利 本 荘 市 消 防 本 部

〒015-0801 秋田県由利本荘市美倉町2-7番地2

総務課 TEL 0184-22-4282 FAX 0184-23-2748

E-mail fdhonbu-soumu1@city.yurihonjo.lg.jp

警 防 課 TEL 0184-22-4283

予 防 課 TEL 0184-22-4287

救 急 課 TEL 0184-22-4290

通 信 指 令 課 TEL 0184-22-4292

本 荘 消 防 署 TEL 0184-22-0011

矢 島 消 防 署 TEL 0184-55-2111
